

事務事業名		乳児保育促進事業(民間保育所)		会計	一般会計	実施区分				
H28担当課等名		子育て支援課		事業種別	政策	開始	12	終了		
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり						
		施策	37	子どもを産み育てやすい環境の充実						
H28担当課等名		H28係等名		保育係		H27係等名			保育係	
目的	対象(誰・何を)	民間保育所及び乳児(0歳児)の入所を希望する児童(保護者)			対象指標	指標名及び単位		27年度数値		
	意図(どうい状態にするか)	・民間保育所の乳児保育受け入れ体制を確保する ・乳児を抱える保護者及び家庭の子育てを支援する				乳児受入民間保育所数		16		
	向上させたい上位施策の成果指標	子どもを育てやすい社会環境であると感じている対象者の割合				民間保育所に入所している0歳児数		156		
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	乳児を受け入れている民間保育所/民間保育所(%)			94	88	93	93		
	成果指標	0歳児の入所数/0歳児の入所希望数(%)			100	100	100	100		
定性目標										
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じた入所児童数の変動がある乳児の入所について、各々の民間保育所において安定的に乳児保育を実施できるよう、配置基準に規定する保育士のほかに、乳児保育のための保育士を年度当初から配置するための人件費を補助する。 前年度末から当該年度当初にかけて、乳児の入所児童数が6人以上減少しており、年度途中入所に対して計画的に入所枠を用意している民間保育所であること。 この事業のうち国庫事業は、平成17年度から地域活動事業に組み込まれる予定だったが、国および県の制度改正が行われ、国庫補助は乳児保育等促進事業と名称変更し、乳児保育事業と(これまでと同様の制度)障害児円滑化事業(地域活動事業の中にあつたメニューで障害児を4人以上受け入れている保育所の加配保育士の人件費を補助する事業。)に分けられた。平成19年度には国庫補助は両事業とも廃止された。 県費補助は平成19年度から乳児保育支援事業となり、要件が厳しくなり基準額も下がった。平成27年度から「子育て支援総合助成金」の中の一事業となった。 									
27年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	乳児保育の受入体制を確保するために、乳児担当保育士を雇用し、補助要件を満たす民間保育所への担当保育士の人件費の補助				補助対象実施園数			5園		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		3,570	2,550	2,550	4,590	(県)乳児保育支援事業(1/2)				
国庫支出金										
県支出金		1,785	1,275	802	2,295					
起債										
その他										
一般財源		1,785	1,275	1,748	2,295					
人件費計(千円)②		197		215						
正規職員所要時間		55		60						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		3,767	2,550	2,765	4,590					
事業内容・目標達成状況の振り返り		乳児保育の受入体制の強化のための事業であるが、入所希望者が待機児童とならないよう人件費を補助することで円滑な乳児保育を実施することができた。								
改革改善の考え方	①問題点	乳児保育のニーズは年々増加傾向にあり、公立保育園では受入先が少ないことから民間保育所に依存する傾向がある。								
	②改革提案	民間保育所では年度途中の乳児受入れに積極的に取り組んでおり、今後補助対象の園が増加した場合にも対応していく。								